

開講日	2010年8学期 水曜日 18:30-20:30	講義場所	研究棟11階講義室B	医	技	保
				●	●	●
コーディネーター	名古屋市立大学医学研究科共同研究教育センター 准教授 中村 敦			※●:コア科目、○:選択科目		

科目概要 および 期待される 成果	【概要】 感染症の領域は広くて深い。医学の歴史は感染症に対峙しながら進んできたともいえる。しかし感染症の診断・治療・予防が飛躍的に進歩した今日でもなお、発展途上国のみならず先進国においても未だに解決できない種々の問題が残されている。医療に携わる関係者は最新の情報を含む感染症の知識を身につけ、質の高い医療を提供することが要求されている。 【期待される成果】 感染症に関する新たな情報、再認識したいさまざまな知識を習得することにより、安心・安全で室の高い医療を提供することを目指す。				
サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
プロローグ	1	感染症ってなあに？	感染症とは何か？本シリーズの開始に当たり、感染症の原点を確認し、その奥行きを深さを再確認する。	9月1日	講師 南 正明 名古屋市立大学 医学研究科 細菌学
新たに学びたい感染症	2	食べても大丈夫？ ～食と感染	牡蠣の摂食によるA型肝炎やノロウイルス感染症、イノシシの生食によるE型肝炎など、人畜共通感染症や食中毒など、食の安全性について警告する。	9月8日	講師 加藤 秀章 名古屋市立大学 医学研究科 法医学
	3	HIV感染症は治るのか？	医療の進歩によりHIVは治る病気になったかのような誤解がある。治療はまだ不十分であり、薬物の強い副作用や免疫再構築症候群など治療過程での合併症も問題視されている。AIDSに関する最先端の話題を詳しく解説する。	9月15日	教授 岡本 尚 名古屋市立大学 医学研究科 細胞分子生物学
	4	気懸かりな高齢者感染症	疥癬やインフルエンザ、腸管出血性大腸菌感染症など高齢者で問題となる感染症を紹介し、これらの施設での感染予防対策について言及する。	9月22日	所長 鈴木 幹三 名古屋市緑保健所
	5	髄膜炎・脳炎、狂牛病・・・ ～中枢神経系感染症	髄膜炎、脳炎など日常しばしば遭遇する中枢神経系の感染症を概説するとともに、BSE(狂牛病)やクロイツフェルト・ヤコブ病などプリオン病など最新の話題も提供する。	9月29日	准教授 松川 則之 名古屋市立大学 医学研究科 神経内科学
	6	安心して呼吸できてますか？ ～呼吸器感染症	昨年大流行したインフルエンザ、現在も頭を悩ませ続ける結核や高齢者の肺炎など、感染症の宝庫である呼吸器疾患について、新たな情報をピックアップして解説する。	10月6日	助教 岩島 康仁 名古屋市立大学 医学研究科 腫瘍・免疫内科学
学び直したい感染症	7	気軽に触らないで！手から拡がる感染症	感染症の多くは主に手指から拡がって行く。これらの代表的な感染症について概説し、病院や家庭での拡大防止対策について、医師おならびに看護師の視点からアプローチする。	10月13日	講師 若杉 健弘 名古屋市立大学病院 消化器外科 教育師長 福留 元美 名古屋市立大学病院 看護部
	8	すぐに起こりやすい困りもの ～尿路感染症	日常しばしば遭遇する尿路感染症の実情と予防対策について、泌尿器科専門医の立場からわかり易く解説する。	10月20日	病院教授 林 祐太郎 名古屋市立大学 医学研究科 泌尿器科学
	9	血液は危ない!? ～血液媒介感染症	不衛生な医療器具の取り扱いによって引き起こされる集団感染や針刺し事故による医療従事者の感染、血液媒介感染の実態を概説し、誤刺時の対応についても言及する。	10月27日	講師 野尻 俊輔 名古屋市立大学 医学研究科 消化器代謝内科学
	10	血流感染症に注意！ ～適切な診断と予防	敗血症は重篤な感染症であり迅速な診断と的確な治療が要求される。適切な対応や取り組みを具体的に紹介する。また菌血症の発症予防のための血管留置カテーテルの管理について看護師の立場から解説する。	11月10日	助教 南 仁哲 名古屋市立大学病院 救急部 副室長 長崎 由紀子 名古屋市立大学病院 感染制御室
感染症診療に関する話題	11	感染症の見張り役 ～病院における検査室の役割	正確な診断、治療のために心がけてほしい検体の採取や提出方法を解説し、院内感染対策における検査室の役割について紹介する。	11月17日	技師長 脇本 幸夫 名古屋市立大学病院 中央臨床検査部
	12	抗菌薬・消毒薬を上手に使うためには	抗菌薬や消毒薬を正しく使うとはどういうことか？その必要性と適正使用に向けた対策を薬剤師の視点から解説する。	11月24日	ICT薬剤師 塩田 有史 名古屋市立大学病院 薬剤部
	13	感染症診療の実態レポート ～診療所と長期療養型病床	様々な医療の現場ではどのような感染症診療、予防が行なわれているか？市中の第一線のクリニックでの感染症の診療や高齢者の多い慢性期病床での感染症の対応を紹介する。	12月1日	院長 児島 康浩 こじま内科小児科クリニック 院長 菅 栄 かいせい病院
	14	ワクチンでウイルス感染症の予防を！	医療経済的側面からも重要視されてきている予防医療として推奨されるワクチン接種、ワクチンの製造過程や種類、予防効果などについてわかり易く解説する。	12月8日	教授 田中 靖人 名古屋市立大学医学研究科 ウイルス学
エピローグ	15	感染症を理解できましたか？ ～あなたの習熟度チェック	注目すべきいくつかの感染症の話題を提供した後に、リアルタイム双方向コミュニケーション型インタラクティブプレゼンテーションシステムを用いて、本シリーズの復習、総括をする。	12月15日	室長 中村 敦 名古屋市立大学病院 感染制御室